

平成27年度 高尾清掃センター環境報告

◎ 排ガス

調査場所: 1号系の煙突中央部

区分	単位	規制基準	(公害防止基準)	試料採取日			
				5月7日	8月27日	12月3日	2月4日
ばいじん(12%換算)	g/m <sup>3</sup> N	0.08	(0.005)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> N/h	80前後	(5ppm)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)
窒素酸化物(12%換算)	PPm	250	(40)	8	18	16	9
塩化水素(12%換算)	mg/m <sup>3</sup> N	700	(10ppm)	8 (5ppm)	9 (6ppm)	7 (4ppm)	11 (6ppm)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1	(0.01)	0.00024	0.000056	0.000055	0.000075

- \* 塩化水素(12%換算:1.63mg/m<sup>3</sup>Nは、1ppm) 公害防止基準は(10ppm)以下で標示されています。(2号系も同じ)
- \* 硫黄酸化物排出量は、公害防止基準では(5ppm)以下で標示されています。(2号系も同じ)
- \* 公害防止基準値は、環境保全に努めるため、組合が設定した基準値です。

調査場所: 2号系の煙突中央部

区分	単位	規制基準	(公害防止基準)	試料採取日			
				5月8日	8月28日	12月4日	2月5日
ばいじん(12%換算)	g/m <sup>3</sup> N	0.08	(0.005)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> N/h	80前後	(5ppm)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)	<0.01 (<1)
窒素酸化物(12%換算)	PPm	250	(40)	19	5	25	9
塩化水素(12%換算)	mg/m <sup>3</sup> N	700	(10ppm)	4 (3ppm)	5 (3ppm)	11 (7ppm)	12 (7ppm)
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1	(0.01)	0.000042	0.000042	0.000044	0.000042

◎ 熱灼減量(乾式換算)

調査場所: スtockヤード(1号系及び2号系の混合)

区分	単位	基準	試料採取日												
			4月6日	5月7日	6月5日	7月6日	8月10日	9月7日	10月5日	10月23日	12月4日	12月28日	2月5日	3月4日	
熔融固化物(スラグ)	wt%	10	-	検出せず	-	-	-	-	-	-	検出せず	-	-	-	-
安定固化物(飛灰)	wt%	10	4.7	6.0	7.2	4.7	5.1	5.1	4.6	4.7	4.5	4.5	4.8	4.2	

- \* 熔融固化物(スラグ)は、約4回/月の採取した試料の混合を分析しています。

◎ ダイオキシン類

調査場所: スtockヤード(1号系及び2号系の混合)

区分	単位(毒性等量)	排出基準(以下)		試料採取日	
				5月7日	12月4日
熔融固化物(スラグ)	pg-TEQ/g	1000以下	土壌環境基準	0.022	0.046
安定固化物(飛灰)	ng-TEQ/g	3以下	埋立基準	1.5	0.8